

研究部会 活動計画書

研究部会の名称

廃棄物焼却研究部会

研究部会の今期(3～5年間)の活動目的

人口減少・少子高齢化の進展、大規模災害の頻発化・激甚化、気候変動に伴う影響の深刻化、インフラ老朽化、さらにはICT等の先進技術の活用といった社会変化を背景に、脱炭素社会の実現に向けて廃棄物処理のあり方が今後多様化していくものと思われる。

研究部会の設置期間 年のうち、今年度は 年目

今年度の活動計画

年次研究発表会における企画セッションの計画・概要
(予定なし)

■研究部会としての独自活動の計画・概要

①研究会

年4～5回、部会員が集まって議論

②見学会

年1回、施設見学(ごみ処理施設、リサイクル施設など)

③部会員による研究分担

時事のテーマについて、部会員で分担して研究し、研究会にて意見交換

④ホームページによる情報発信

公式活動と成果については、資料を含めてホームページで公開

部会活動については部会員限定のホームページで資料、議事録等公開